

小学校最後の遠足

3月7日金曜日に、お別れ遠足がありました。去年までとはちがつて、6年生としての小学校最後の遠足だったから、とても楽しかったです。



1年生のくれはちゃんと、歩く時も汽車に乗ってもずっと手をつないでいました。佐賀公園に着いたら、すぐに仲良し班でゲームをしました。大なわとびが、すぐく時間がかったけど、全部終わって他の班も終わったから、自由時間になりました。

荷物の所に行ったら、1年生の女子が来てくれたので、公園で一緒に遊びました。「遊ぶう」ってきてくれてうれしかったです。

お昼ご飯を食べる時は、1年生の他に2年生も来てくれて、たくさん的人数で食べる事ができて、とてもおいしくて楽しかったです。

お昼を食べて、恋するフォーチュンクッキーの撮影をしました。楽しかったです。

終わりが近くなると、このみんなと遠足に行けるのは、今日が最後なんだと思いました。入野小に入学できて良かったです。

(入野小学校 6年 吉田 沙瑚)

1年間の防災学習を振り返って

この1年間僕たちは避難訓練を多く行ったり、講師の方に来ていただき講演していただくなど、防災について、より深く学習しました。

保小中で合同避難訓練を行い、たくさんの方が逃げる事の難しさを知らされ、自分たちは「助けられる立場」ではなく、「助ける立場」にならなければいけないということを実感しました。

また、黒潮町は南海トラフ巨大地震の津波の高さが全国一と想定され、今ここで、暮らしている人々は、巨大地震への対処を知っていないければなりません。そこで、僕たちがこの1年で得た知識を伝え、死亡者「0」を目指し、しっかり地震へ備えていきたいと思います。

(佐賀中学校 3年 黒田 右京)



上・第1回保小中合同避難訓練。下・佐賀小中合同非常食(アルファ化米)試食会。

卒業記念制作

私たちは、3月4日に、卒業記念制作の木製校名札を作り、四万十町中津川の田邊さんの作業場へ行きました。持っていった板には、「上川口」と「小学校」の文字を2人が習字で書いていきました。



文字をほる時、学校に一生残るものなので、(失敗せんように。慎重に)と思いつながらほりました。でも学校の所をほるときは、ほりづらかったので、(ええ)と思つたけど、(もうやるしかない! 慎重に、慎重に)と思いつながらほりました。す

るときれいに輪かく線をほることができ(ふう、これで一応終わった)と思つ、肩の荷が下りました。午後からは、輪かく線をほつた所の中の部分をけずつたり、板の表面を機械やサンドペーパーで磨いたりしました。

作つた校名札は、十年何十年と残るものなので、後から入ってくる人たちには、大切にもらいたいと思つました。

(上川口小学校 6年 武田真沙希林 空海)